

2018年6月18日（月）

報道関係各位

パーク24株式会社

カーシェアにV-Lowマルチメディア放送を活用した情報配信を開始 ーモビリティのIoTプラットフォーム構築に向けた取組みを強化ー

パーク24株式会社（本社：東京都千代田区、社長：西川光一）は、カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」において、V-Lowマルチメディア放送（以下、「V-Low」）を通じたリアルタイム情報配信を開始いたします。2018年6月より、東京都内のタイムズ駐車場の満車・空車情報の配信を開始し、順次エリアを拡大していきます。

V-Lowとは、地上アナログ放送終了後に空いた周波数帯を使用し、放送波を使って携帯端末やクルマに向けてデータや音声を送るものです。一定のコストで多数の移動体（車両等）に大容量のデータを送ることができる、送信先ごとに配信情報を変えられる、災害時にも安定的な情報配信が可能であるといった特徴があります。

モビリティ市場においては、自動運転など高度な運転支援システムの基盤となるコネクティッドカーの社会実装が求められるようになってきています。上記特徴を持つV-Lowはコネクティッドカーへの活用が可能であることから、モビリティのIoTプラットフォームの構築を目指すパーク24はV-Low事業全体を推進する株式会社ジャパンマルチメディア放送に出資しています。

加えて、パーク24がV-Lowの放送局（コンテンツプロバイダー）となり、“タイムズ・チャンネル”として駐車場の満車・空車情報や映像、カーシェアリング車両の車載器アプリのアップデートデータなどを配信するとともに、これらを受信するためのチューナーの開発および配信・受信の実証実験を行うなど、V-Lowの本格活用に向けた取組みを重ねてきました。

2017年8月から、タイムズカープラスの車両への情報配信を試験的に行っていましたが、実サービスに向けての検証・調整が完了したことから、2018年6月より本格展開を開始いたします。

1都3県に配備しているカーシェアリング車両3,000台にオリジナルチューナーを搭載、東京都内のタイムズ駐車場の満車・空車情報をリアルタイムで受信し、カーナビに表示するようにします。タイムズカープラスのご利用者からは、駐車場のリアルタイム情報を求める声を多くいただいております。この度のサービス開始により、これまで以上にタイムズカープラスを快適にご利用いただけるようになるものと思われまます。

今後は、サービス対象車両およびエリアの拡大を進めるとともに、事故・災害情報といったリアルタイム性の高い情報、運転者の属性に応じた情報など、配信内容の充実を図ります。この他、駐車場に設置したデジタルサイネージなど、パーク24が展開している約17,000件の駐車場を対象とした情報配信への活用も進めてまいります。

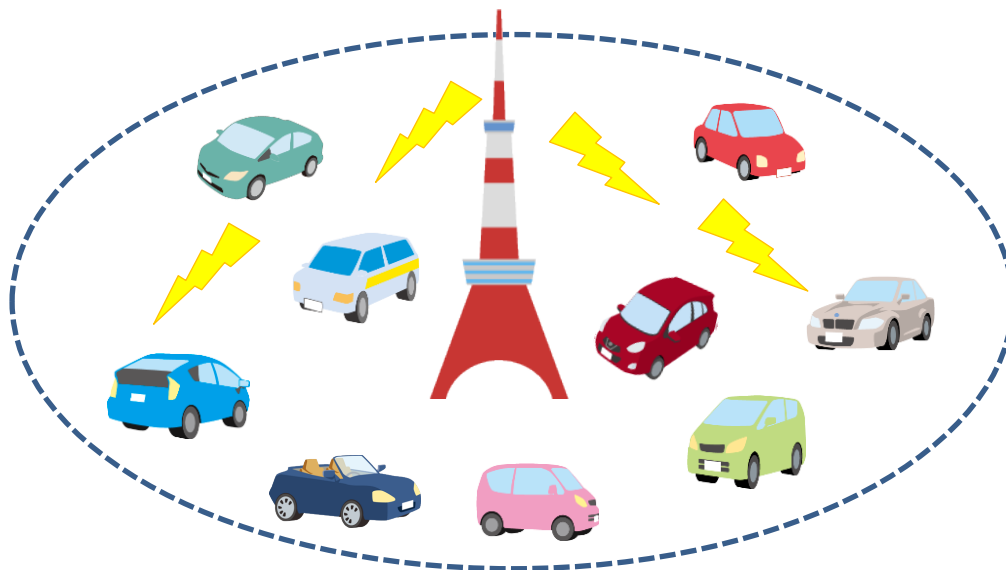
さらに、自動運転車の導入加速に向けて、日本におけるコネクティッドカー社会の実現を後押しするため、オリジナルチューナーの外販にも積極的に取り組んでまいります。

パーク24は、快適なクルマ社会の実現に向けて、安全で安心、ペリナ移動を可能にするため、モビリティのIoTプラットフォーム構築に取り組んでまいります。

■V-Low の特徴

“放送” のため、受信対象数は無制限

- 一斉同報による配信が可能
- 受信端末の数に関わらず、コストが一定
- 大容量データ配信を行いやすい
- リアルタイム配信に強い
- 非常災害時等にも輻輳（通信回線の混雑）が発生しない



[ご参考]

株式会社ジャパンマルチメディア放送 <http://bic.v-low.jp/>

本 社：東京都千代田区麴町1丁目7番地 FMセンタービル9階

代 表：代表者代表取締役会長 千代 勝美
代表取締役社長 梅本 宏彦

設 立：2014年1月16日

資 本 金：79億5916万円（資本準備金を含む）

事業内容：V-Low マルチメディア放送に関わる

ハード（放送局設備）、ソフト（サービスおよびコンテンツ）

デバイス（受信端末）を含む、事業全般の企画開発推進および関連事業